

桜小 まほろば日記

R6.10.22

豊かな キャリア教育



笑顔の“もと”

桜の

令和5年度「学校評価アンケート」で最も低い結果だったのが、「将来の夢や希望をもつ」教育についての項目でした。
PTA文化行事「ギャングエイジを演じてくださった劇団風の子中部の皆さんといっしょに給食を食べながら語り合いました。(PTA本部役員さんのアイデア)



5、6年生といっしょに給食を食べる劇団風さん

主役「エイジ」さん

学校に地域や企業の大人が入ることは、様々な将来像の自己モデルを垣間みることになり、豊かなキャリア教育につながります。そうやって地域に支えられて育った子は自己肯定感が高いという調査結果もあります。

PTA役員の皆様、朝早くから準備、片付け等ありがとうございました!!

先日は劇団風の子中部の「ギャングエイジ」も手もと下さりありがとうございました。子ども達がすごく楽しく観てくれたので、私達も元気をもらいながらお昼居る事ができました。当日は朝早く仕込みの手伝いから、最後の片付けまでたくさんのお手伝い、お気遣い、本当にありがとうございました。子ども達との給食も久しぶりで、コロナ禍からの移り変わりを感じてすごく楽しかったです。おせつか食み物の差し入れ、心になりました。大変お世話になりました!



お喜書が届きました!!



感謝